

令和5年度 第3回 福井県医療審議会

令和6年3月25日（月）19時～

資料2

地域医療構想について

- | | |
|-----------------------------|---------|
| (1) 地域医療構想に係る各医療機関の対応方針等 | P 1～19 |
| (2) 公立病院経営強化プランの策定 | P 20～22 |
| (3) 病床機能再編支援補助金の活用について | P 23～26 |
| (4) 外来機能報告および紹介受診重点医療機関について | P 27～35 |
| (5) 地域医療構想調整会議での主な意見 | P 36 |

項目	各都道府県に示す内容
基本的考え方	<ul style="list-style-type: none"> ○ 今後、都道府県において第8次医療計画（2024年度～2029年度）の策定作業が2023年度までかけて進められる際、各地域で記載事項追加（新興感染症等対応）などに向けた検討や病床の機能分化・連携に関する議論等を行っていただく必要がある。 ○ その作業と併せ、2022年度および2023年度において、地域医療構想に係る民間医療機関も含めた各医療機関の対応方針の策定や検証・見直しを行う。 ○ 地域医療構想の推進の取組は、病床の削減や統廃合ありきではなく、地域の実情を踏まえ、主体的に取組を進めるものである。 ○ 2024年度から医師の時間外労働の上限規制が適用。各医療機関において上限規制を遵守しながら、医療提供体制の維持・確保を行うには、地域全体で病床の機能分化・連携などの取組を進めることが重要
公立病院	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公立病院（病院事業を設置する地方公共団体）は、「公立病院経営強化プラン」を対応方針として策定した上で、地域医療構想調整会議において協議する。
地域医療構想調整会議	<ul style="list-style-type: none"> ○ 今般の新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえ、地域医療構想調整会議の運営は、感染防止対策を徹底するとともに、医療従事者等の負担に配慮する。
検討状況の公表等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 検討状況は、定期的に公表。2022年度においては、2022年9月末および2023年3月末時点における検討状況を厚生労働省に報告。各都道府県もホームページ等で公表 ○ 各都道府県の検討状況は、今後、国のワーキンググループ等に報告を予定 ○ 報告事項以外にも厚生労働省において、随時状況の把握を行う可能性がある。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第8次医療計画の策定に向け、国において「基本方針」や「医療計画作成指針」の見直しに関する議論を行っているが、この検討状況については適宜情報提供

地域医療構想に係る各医療機関の対応方針策定 これまでの主な経緯

時 期	内 容
R4.3.24	厚生労働省は、2023年度までに地域医療構想に係る民間医療機関も含めた各医療機関の対応方針策定を要請
R4.8.5	県内の全病院・有床診療所を対象として対応方針策定に関する説明会を開催
R4.9.13 ~ 10.14	県内の全病院・有床診療所に対応方針の策定に関するアンケート調査実施（2025年に担う主な役割、病床数、機能等）
R5.3.1 ~ 3.17	地域医療構想調整会議を開催し、調査結果（対応方針策定の基礎資料）と今後の活用方法などを協議
R5.4.17	県内の全病院・有床診療所を対象として説明会を開催し、調査結果の公表と病床機能見直しの検討などを依頼
R5.7.19 ~ 8.4	地域医療構想調整会議を開催し、対応方針策定および令和5年病床機能報告に向けたヒアリング等の実施を協議
R5.8.23 ~ 9.8	改正感染症に基づき新興感染症発生・まん延時の病床確保など医療措置協定に関する調査を実施（県保健予防課）
R5.9.7 ~ 10.13	地域医療構想に関する取組みを推進するため、病床稼働率が低い医療機関などを対象にヒアリングを実施（35機関）
R5.10.23	県内の全病院・有床診療所を対象として説明会を開催し、ヒアリング結果の公表と対応方針は「病床」単位での策定を依頼
R5.10.26 ~ 11.8	対応方針を「病床」単位で策定するため、県内の全病院・有床診療所に対応方針策定に関する調査を実施
R5.11.12	株式会社福井銀行、県医師会および福井県が共催で医療機関の経営面も踏まえた地域医療構想に関するセミナーを実施
R5.11.27 ~ 12.11	地域医療構想調整会議を開催し、調査結果（「病床」単位での病床数、機能等）の説明と方針最終案の取りまとめを協議
R6.1.24	県内の全病院・有床診療所に調査結果（「病床」単位での病床数、機能等）や方針の取りまとめ方法を公表
R6.2.16 ~ 2.26	県内の全病院・有床診療所に調査を実施（新興感染症発生・まん延時における感染症患者受入病床の確保予定など）
R6.3.11 ~ 3.18	地域医療構想に係る各医療機関の対応方針（案）、構想の進捗状況に対する県の考え方などを説明
R6.3月末予定	対応方針（案）について福井県医療審議会に報告の上、厚生労働省に提出。県のホームページで公表予定

地域医療構想にかかる各医療機関 対応方針(案)

「病床」単位での病床数、病床機能等

医療機関ごとの対応方針（案）② 「病床」単位

【福井地域 有床診療所】 ※病院・有床診療所の合計を含む。

No.	医療機関名	2025年時点で担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向						2025年に担う役割の意向として該当する診療項目											
		高度急性期	急性期 (地域包括ケア病棟)	回復期 (リハビリ病棟)	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行 介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	新興感染症	その他
1	吉水整形外科医院	○					19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0									○	整形外科
2	本多レディースクリニック	○					17	0	17	0	0	0	17	0	17	0	0	0	0	0					○					
3	山内整形外科	○					19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0									○	整形外科
4	ホーカベレディースクリニック	○					19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0					○					
5	梅田整形外科医院	○					19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0									○	整形外科、リハビリ科
6	中永医院	○					5	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5			○						○	消化器科、内科
7	西ウイミズクリニック					○	9	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9										
8	福井総合クリニック			○			19	0	0	19	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0										
9	安土整形外科医院	○					19	0	19	0	0	0	19	0	12	6	1	0	0	0									○	整形
10	大森整形外科リウマチ科	○					19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0									○	整形外科
11	駅東整形外科			○			19	0	0	19	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0									○	整形外科、リハビリ科
12	久保田内科医院					○	19	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	0	19										
13	畑内科					○	19	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	0	19										
14	つながるクリニック		○				1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0										
15	まつむら眼科クリニック						2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2									○	眼科
16	宮崎整形外科医院	○					19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0									○	整形外科
17	片山整形外科					○	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	19	0	0	0										
18	ひらい内科消化器科医院					○	19	0	0	7	12	0	19	0	0	13	6	0	0	0		○								
19	あすわクリニック					○	19	0	0	0	19	0	19	0	0	3	16	0	0	0									○	内科、透析
20	佐藤整形形成外科	○					19	0	19	0	0	0	19	0	13	6	0	0	0	0							○			
21	高波耳鼻咽喉科医院	○					3	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	3	0	0									○	術後・扁桃炎等の経過観察 休床3床は人員確保を進めるなど再稼働を検討中(軽度手術等に活用)
22	齋藤眼科	○					6	0	6	0	0	0	6	0	6	0	0	0	0	0									○	白内障、網膜疾患
23	打波外科胃腸科婦人科	○					19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0		○					○		○	外科
24	吉田医院	○					19	0	19	0	0	0	38	0	4	30	4	0	0	0	○	○	○	○	○	○	○		○	内科、外科、整形外科 事業譲渡や事業分割により、法人内で病床再編を行うことが条件
25	福島泌尿器科医院					○	15	0	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	15										
診療所計							381	0	224	46	50	61	331	0	185	97	46	3	0	69										
病院計							4,158	850	1,881	729	663	35	3,995	860	1,811	754	569	1	0	163										
診療所計							381	0	224	46	50	61	331	0	185	97	46	3	0	69										
合計							4,539	850	2,105	775	713	96	4,326	860	1,996	851	615	4	0	232										

医療機関ごとの対応方針（案）③ 「病床」単位

【坂井地域 病院】

No.	医療機関名	2025年時点で担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向						2025年に担う役割の意向として該当する診療項目													
		高度急性期	急性期	回復期 (地域包括ケア病棟)	回復期 (リハビリ病棟)	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行 介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	新興感染症	その他	補足
1	加納病院			○				40	0	0	40	0	0	40	0	0	40	0	0	0	0	○	○	○	○	○		○	○	○	○	整形外科、耳鼻科、眼科、歯科等
2	藤田神経内科病院			○				40	0	15	25	0	0	40	0	15	25	0	0	0	0	○	○	○	○		○	○	○	○	内科、神経内科	
3	あわら病院			○		○		172	0	0	52	120	0	172	0	0	52	120	0	0	0	○	○	○	○	○		○	○	○	内科、神経内科（神経難病）、総合診療科、小児科 慢性期120床は重症心身障がい児（者）を受け入れ	
4	坂井市立三国病院	○	○					105	0	50	55	0	0	97	0	42	55	0	0	0	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	整形外科、消化器科、耳鼻咽喉科、透析医療	
5	宮崎病院					○		60	0	0	30	30	0	60	0	0	30	30	0	0	0							○	○	○		
6	木村病院		○					133	0	50	0	83	0	133	0	50	0	83	0	0	0	○	○	○	○		○	○	○	○	外科、消化器外科、肛門外科、内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病、代謝内科、内分泌内科、腎臓内科（人工透析）、脳神経内科、整形外科、リウマチ科、眼科、放射線科、脳神経外科、形成外科、泌尿器科、皮膚科、耳鼻咽喉科、アレルギー科、リハビリ科	
7	春江病院		○					137	0	60	77	0	0	137	0	60	77	0	0	0	0	○	○	○	○		○	○	○	○	整形外科、消化器外科、内科、	
病院計								687	0	175	279	233	0	679	0	167	279	233	0	0	0											

【坂井地域 有床診療所】 ※病院・有床診療所の合計を含む。

No.	医療機関名	2025年時点で担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向						2025年に担う役割の意向として該当する診療項目														
		高度急性期	急性期	回復期 (地域包括ケア病棟)	回復期 (リハビリ病棟)	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行 介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	新興感染症	その他	補足	
1	中瀬整形外科医院				○			19	0	0	19	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0							○	○	○	○	リハビリ、整形外科	
2	東外科医院					○		19	0	0	0	19	0	19	0	1	5	13	0	0	0	○	○	○	○		○	○	○	○	内科、外科		
診療所計								38	0	0	19	19	0	38	0	1	24	13	0	0	0												
病院計								687	0	175	279	233	0	679	0	167	279	233	0	0	0												
診療所計								38	0	0	19	19	0	38	0	1	24	13	0	0	0												
合計								725	0	175	298	252	0	717	0	168	303	246	0	0	0												

医療機関ごとの対応方針（案）④ 「病床」単位

【奥越地域 病院】

No.	医療機関名	2025年時点で担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向						2025年に担う役割の意向として該当する診療項目													
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟)回復期	(リハビリ病棟)回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行 介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	新興感染症	その他	補足
1	福井勝山総合病院		○					199	0	158	41	0	0	199	0	158	41	0	0	0	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	消化器疾患、外傷
2	広瀬病院		○					41	0	41	0	0	0	41	0	41	0	0	0	0	0	○	○	○	○			○	○	○	消化器疾患、呼吸器疾患	
3	阿部病院		○					42	0	42	0	0	0	37	0	37	0	0	0	0	5	○	○	○	○			○	○	○	呼吸器疾患	
4	尾崎病院					○		44	0	0	0	44	0	44	0	0	0	44	0	0	0	○	○	○	○				○	○	消化器科、循環器科、内科、呼吸器科、リハビリ科	
5	松田病院					○		49	0	0	0	49	0	49	0	0	0	49	0	0	0	○							○	○	整形外科、リハビリ科、外科	
病院計								375	0	241	41	93	0	370	0	236	41	93	0	0	5											

【奥越地域 有床診療所】 ※病院・有床診療所の合計を含む。

No.	医療機関名	2025年時点で担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向						2025年に担う役割の意向として該当する診療項目													
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟)回復期	(リハビリ病棟)回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行 介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	新興感染症	その他	補足
1	勝山オレンジクリニック					○	無床にする予定	15	0	0	0	0	15	15	0	0	0	0	15	0	0											
2	尾崎整形外科				○		無床にする予定	19	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	0	19									○	○	リハビリ科、整形外科
3	芳野医院					○	緊急患者の初期対応や軽症患者への急性期医療提供 在宅・介護施設で急性増悪した患者の受入れ機能 急性期経過後の受入れ機能	19	0	11	0	8	0	19	0	19	0	0	0	0	0	○	○	○	○	○		○	○			
診療所計								53	0	11	0	8	34	34	0	19	0	0	15	0	19											
病院計								375	0	241	41	93	0	370	0	236	41	93	0	0	5											
診療所計								53	0	11	0	8	34	34	0	19	0	0	15	0	19											
合計								428	0	252	41	101	34	404	0	255	41	93	15	0	24											

医療機関ごとの対応方針（案）⑤ 「病床」単位

【丹南地域 病院】

No.	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向						2025年に担う役割の意向として該当する診療項目											
		高度急性期	急性期 (地域包括ケア病棟) 回復期	(リハビリ病棟) 回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行 介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	新興感染症	その他
1	広瀬病院				○		166	0	0	32	134	0	126	0	0	32	94	0	23	17	○	○	○	○			○	○	○	内科、呼吸器内科、消化器内科、腎臓内科、外科、人工透析外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、腹部外科、皮膚科、リウマチ科、泌尿器科、眼科、リハビリ科、婦人科、放射線科、麻酔科、歯科
2	公立丹南病院	○					175	0	128	47	0	0	175	0	128	47	0	0	0	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	整形外科、泌尿器科、耳鼻科
3	斎藤病院		○				90	0	0	50	40	0	80	0	0	50	30	0	0	20	○	○	○	○			○	○		
4	今立中央病院				○		37	0	0	0	37	0	37	0	0	0	37	0	0	0	○	○	○	○			○	○		
5	木村病院		○	○	○		233	0	15	88	130	0	229	0	15	88	126	0	4	0	○	○	○	○			○	○		
6	越前町国民健康保険織田病院	○					55	0	27	28	0	0	55	0	27	28	0	0	0	0	○	○	○	○			○	○	○	内科、整形外科
7	伊部病院				○		23	0	0	1	22	0	23	0	0	1	22	0	0	0	○	○	○	○				○	○	内科、泌尿器科
8	高野病院					○ 全床休床中	34	0	0	0	0	34	0	0	0	0	0	0	0	34										
9	笠原病院		○				71	0	0	43	28	0	71	0	0	43	28	0	0	0	○	○	○	○			○	○		
10	池端病院		○		○		30	0	0	13	17	0	30	0	0	13	17	0	0	0	○	○	○	○	○			○	○	
11	高村病院		○				63	0	0	30	33	0	63	0	0	30	33	0	0	0	○	○	○							
12	林病院	○					199	0	45	154	0	0	199	0	45	154	0	0	0	0	○	○	○	○			○	○	○	整形外科
13	相木病院				○		34	0	0	0	34	0	34	0	0	0	34	0	0	0	○	○	○	○						
14	中村病院	○	○				199	0	157	42	0	0	199	0	157	42	0	0	0	0	○	○	○	○	○		○	○	○	整形外科、泌尿器科、脳神経内科
病院計							1,409	0	372	528	475	34	1,321	0	372	528	421	0	27	71										

医療機関ごとの対応方針（案）⑥ 「病床」単位

【丹南地域 有床診療所】 ※病院・有床診療所の合計を含む。

No.	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向							2025年に担う役割の意向として該当する診療項目											
		高度急性期	急性期 (地域包括ケア病棟)	回復期 (リハビリ病棟)	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行 介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	新興感染症	その他	補足
1	鯖江清水眼科		○				5	0	5	0	0	0	5	0	5	0	0	0	0	0										○	眼科
2	越前外科内科医院					○	19	0	0	0	0	19	19	0	0	0	0	19	0	0											休床19床は人員確保を進めるなど再稼働を検討中(透析患者への対応等に活用)
3	藤井医院					○	19	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	0	19											
4	花岡医院						5	0	0	0	5	0	5	0	0	0	5	0	0												
5	南越前町国民健康保険 今庄診療所			○			19	0	0	19	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0				○					○	在宅移行期間中療養 在宅患者緊急時対応 コモン感染症(呼吸・尿路) 入院加療 看取りの受入れ(終末期医療)	
6	岩堀メディカルオフィス		○				19	0	2	0	0	17	19	0	2	0	0	17	0	0	○								○	前立腺、尿路結石 休床17床は病床の取扱を判断する 後継者を選定中	
7	斎藤医院				○		19	0	0	19	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0	○	○	○	○					○	内科	
8	井元産婦人科医院		○				13	0	13	0	0	0	13	0	13	0	0	0	0	0						○					
9	鈴木クリニック		○				17	0	17	0	0	0	17	0	17	0	0	0	0	0						○					
10	東武内科外科クリニック		○				19	0	19	0	0	0	19	0	10	3	6	0	0	0	○						○				
診療所計							154	0	56	38	5	55	135	0	47	41	11	36	0	19											
病院計							1,409	0	372	528	475	34	1,321	0	372	528	421	0	27	71											
診療所計							154	0	56	38	5	55	135	0	47	41	11	36	0	19											
合計							1,563	0	428	566	480	89	1,456	0	419	569	432	36	27	90											

医療機関ごとの対応方針（案）⑦ 「病床」単位

【二州地域 病院】

No.	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向						2025年に担う役割の意向として該当する診療項目													
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟) 回復期	(リハビリ病棟) 回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行 介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	新興感染症	その他	補足
1	市立敦賀病院		○					330	6	253	71	0	0	330	6	253	71	0	0	0	0	○	○	○	○	○	○	○	○			
2	レイクヒルズ美方病院					○		100	0	0	24	76	0	100	0	0	24	76	0	0	0	○	○						○			
3	泉ヶ丘病院				○			116	0	39	44	33	0	116	0	39	44	33	0	0	0		○					○	○	○	整形、脳外、腎内	
4	敦賀医療センター		○					220	0	86	0	120	14	220	0	86	0	120	14	0	0	○			○	○			○	○	整形外科、眼科 慢性期120床は重症心身障がい児(者)を受入れ	
病院計								766	6	378	139	229	14	766	6	378	139	229	14	0	0											

【二州地域 有床診療所】 ※病院・有床診療所の合計を含む。

No.	医療機関名	2025年時点に担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向						2025年に担う役割の意向として該当する診療項目													
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟) 回復期	(リハビリ病棟) 回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行 介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	新興感染症	その他	補足
1	和久野医院					○	大腸ポリペクトミー後の経過観察による入院	19	0	0	0	0	19	19	0	0	0	0	0	19	0	0										休床19床は人員確保を進めるなど再稼働を検討中(内視鏡手術による短期入院等に活用)
2	井上クリニック		○					18	0	18	0	0	0	18	0	18	0	0	0	0	0						○	○				
3	三宅眼科医院					○	白内障手術患者一泊入院	6	0	6	0	0	0	6	0	6	0	0	0	0	0											
診療所計								43	0	24	0	0	19	43	0	24	0	0	19	0	0											
病院計								766	6	378	139	229	14	766	6	378	139	229	14	0	0											
診療所計								43	0	24	0	0	19	43	0	24	0	0	19	0	0											
合計								809	6	402	139	229	33	809	6	402	139	229	33	0	0											

医療機関ごとの対応方針（案）⑧「病床」単位

【若狭地域 病院】

No.	医療機関名	2025年時点で担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向							2025年に担う役割の意向として該当する診療項目													
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟) 回復期	(リハビリ病棟) 回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行 介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	新興感染症	その他	補足	
1	若狭高浜病院			○		○			90	0	0	40	50	0	90	0	0	40	50	0	0	0	○	○	○	○			○	○			
2	田中病院					○			60	0	0	0	60	0	60	0	0	0	60	0	0	○	○	○	○				○	○	呼吸器		
3	公立小浜病院	○	○				近隣医療機関の現状から、高度急性期・急性期を主な役割とした		346	12	234	50	50	0	346	12	234	50	50	0	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	骨折などの外傷 骨折などの整形外科疾患		
若狭 病院計									496	12	234	90	160	0	496	12	234	90	160	0	0												

【若狭地域 有床診療所】 ※病院・有床診療所の合計を含む。

No.	医療機関名	2025年時点で担う主な役割の意向						機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点					機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向							2025年に担う役割の意向として該当する診療項目											
		高度急性期	急性期	(地域包括ケア病棟) 回復期	(リハビリ病棟) 回復期	慢性期	その他	補足	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行 介護保険	廃止	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	小児	産科周産期	救急	新興感染症	その他
1	若狭町国民健康保険上中診療所				○				19	0	0	19	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0								○	骨折治療(手術・保守) 回復期リハ治療 慢性疾患急性増悪治療 急性疾患治療 看取り
2	おおい町保健・医療・福祉総合施設診療所				○				19	0	0	19	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0							○	一般感染症、リハビリ	
診療所計									38	0	0	38	0	0	38	0	0	38	0	0	0										
病院計									496	12	234	90	160	0	496	12	234	90	160	0	0										
診療所計									38	0	0	38	0	0	38	0	0	38	0	0	0										
合計									534	12	234	128	160	0	534	12	234	128	160	0	0										

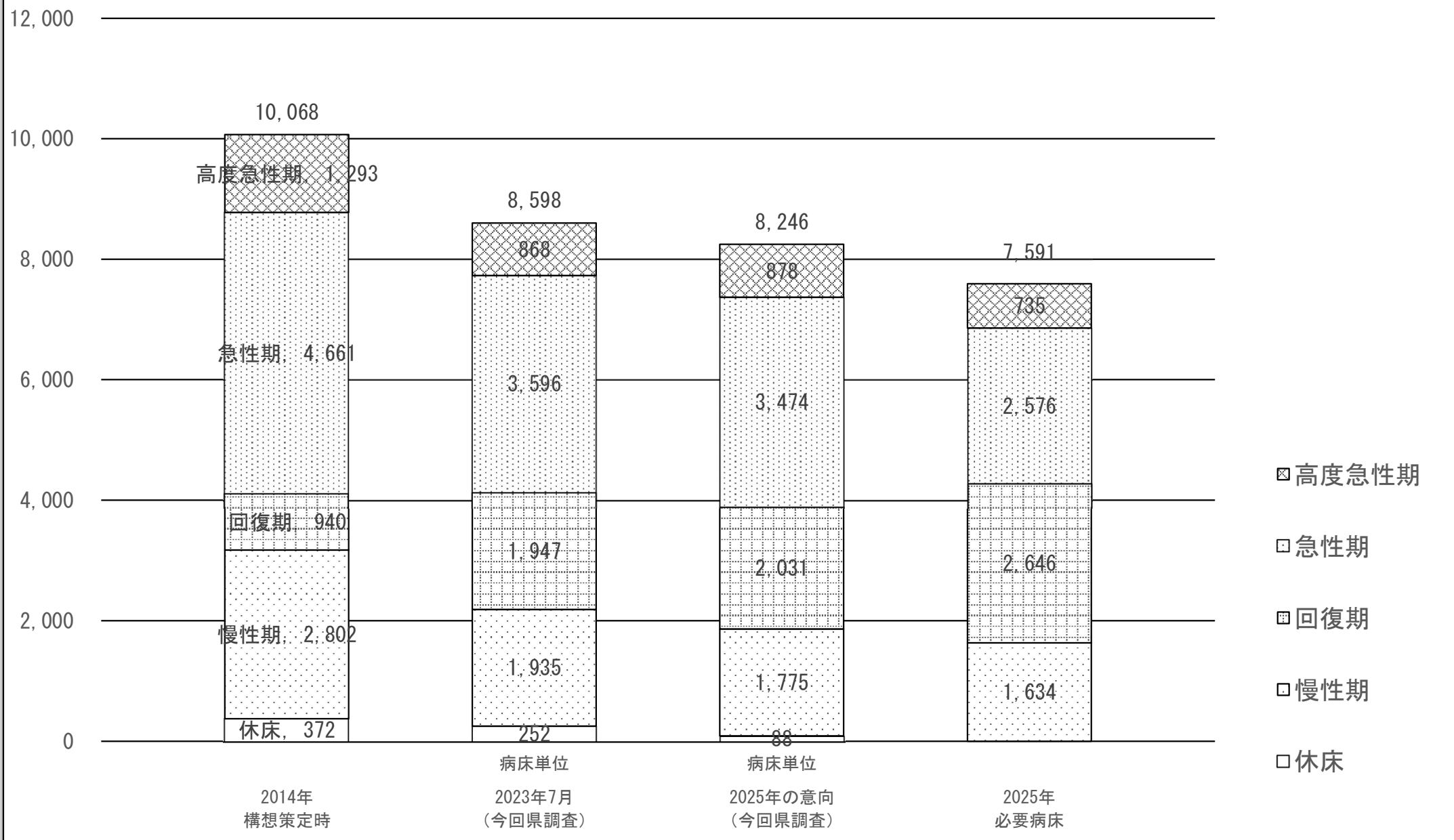
病院計 (57機関)									7,891	868	3,281	1,806	1,853	83	7,627	878	3,198	1,831	1,705	15	27	239								
診療所計 (45機関)									707	0	315	141	82	169	619	0	276	200	70	73	0	107								
合計 (102機関)									8,598	868	3,596	1,947	1,935	252	8,246	878	3,474	2,031	1,775	88	27	346								

前回の調整会議時（令和5年11月～12月）から病床数、病床機能に変更があった医療機関

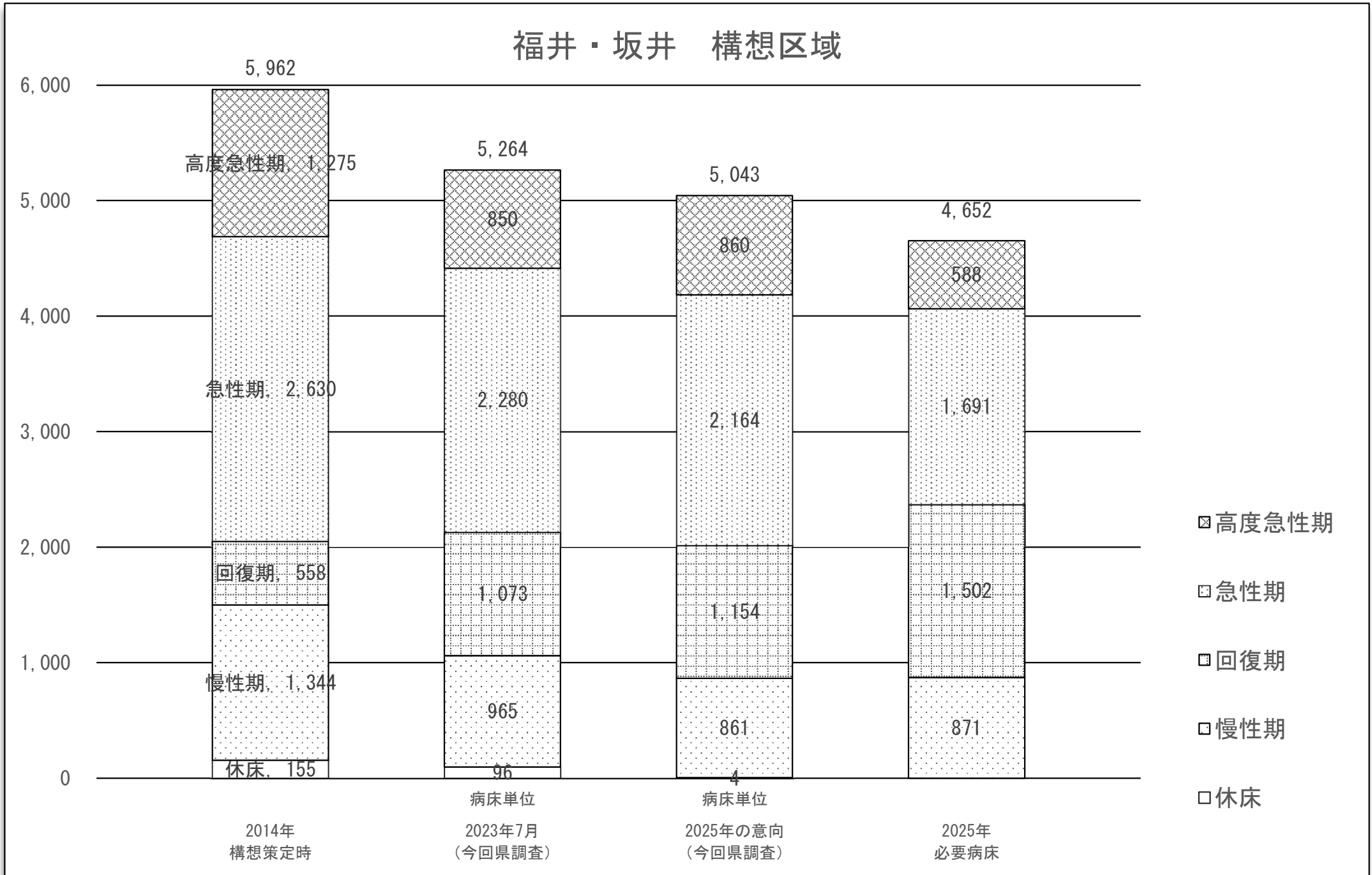
No.	区域	医療機関名	機能別の病床数 令和5(2023)年7月1日時点										機能別の病床数 2025年7月1日時点 意向										変更点								
			前回調整会議時					今回調査					前回調整会議時					今回調査													
			病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行	介護保険		廃止	病床数合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	施設等移行
1	福井	医療法人慈豊会 田中病院	148	0	22	30	96	0	148	0	22	30	96	0	148	0	12	40	96	0	0	0	148	0	16	36	96	0	0	0	(2025年7月1日時点) 急性期12床→16床、回復期40床→36床
2	福井	福井循環器病院	199	60	104	0	0	35	199	60	104	0	0	35	199	60	104	0	0	35	0	0	165	60	104	0	0	1	0	34	(2025年7月1日時点) 病床数合計199床→165床 休床35床→1床、廃止0床→34床
3	福井	つながるクリニック	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	(2023年7月1日時点、2025年7月1日時点) 病床数合計0床→1床 回復期0床→1床	
4	福井	ひらい内科消化器科 医院	19	0	0	7	12	0	19	0	0	7	12	0	19	0	0	11	8	0	0	0	19	0	0	13	6	0	0	0	(2025年7月1日時点) 回復期11床→13床、慢性期8床→6床
5	福井	あすわクリニック	19	0	0	0	19	0	19	0	0	0	19	0	19	0	0	4	15	0	0	0	19	0	0	3	16	0	0	0	(2025年7月1日時点) 回復期4床→3床、慢性期15床→16床
6	坂井	坂井市立三国病院	105	0	50	55	0	0	105	0	50	55	0	0	105	0	50	55	0	0	0	0	97	0	42	55	0	0	0	0	(2025年7月1日時点) 病床数合計105床→97床、急性期50床→42床
7	奥越	尾崎整形外科	19	0	0	0	0	19	19	0	0	0	0	19	19	0	0	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	0	(2025年7月1日時点) 病床数合計19床→0床 回復期19床→0床、廃止0床→19床
8	丹南	斎藤病院	90	0	0	50	40	0	90	0	0	50	40	0	70	0	0	50	20	0	0	20	80	0	0	50	30	0	0	20	(2025年7月1日時点) 病床数合計70床→80床、慢性期20床→30床
9	丹南	池端病院	30	0	0	30	0	0	30	0	0	13	17	0	30	0	0	30	0	0	0	0	30	0	0	13	17	0	0	0	(2023年7月1日時点、2025年7月1日時点) 回復期30床→13床 慢性期0床→17床
10	若狭	若狭町国民健康保険 上中診療所	19	0	5	14	0	0	19	0	0	19	0	0	19	0	5	14	0	0	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0	(2023年7月1日時点、2025年7月1日時点) 急性期5床→0床 回復期14床→19床

対応方針の評価（福井県全域）

福井県 全域

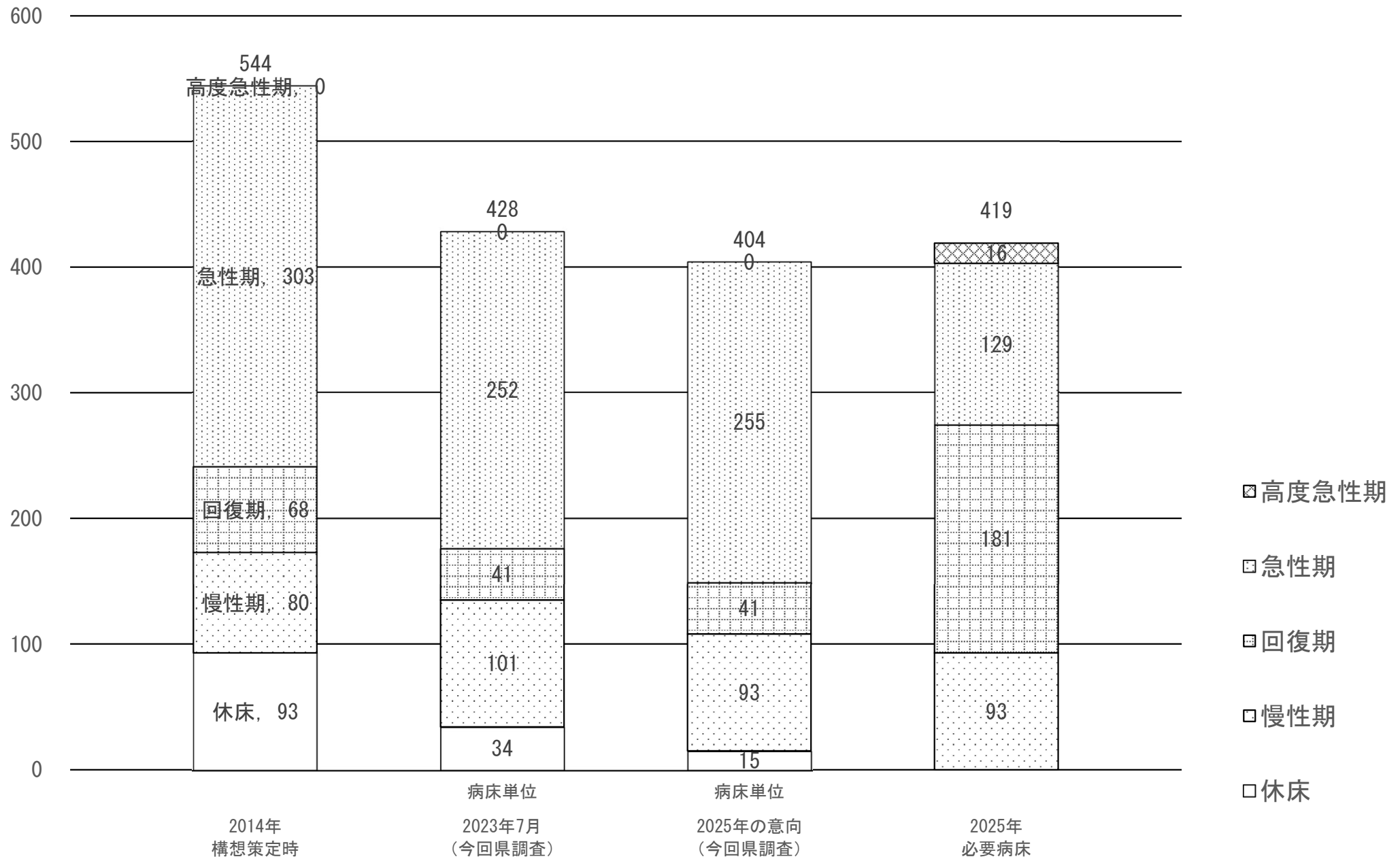


対応方針の評価（福井・坂井構想区域）



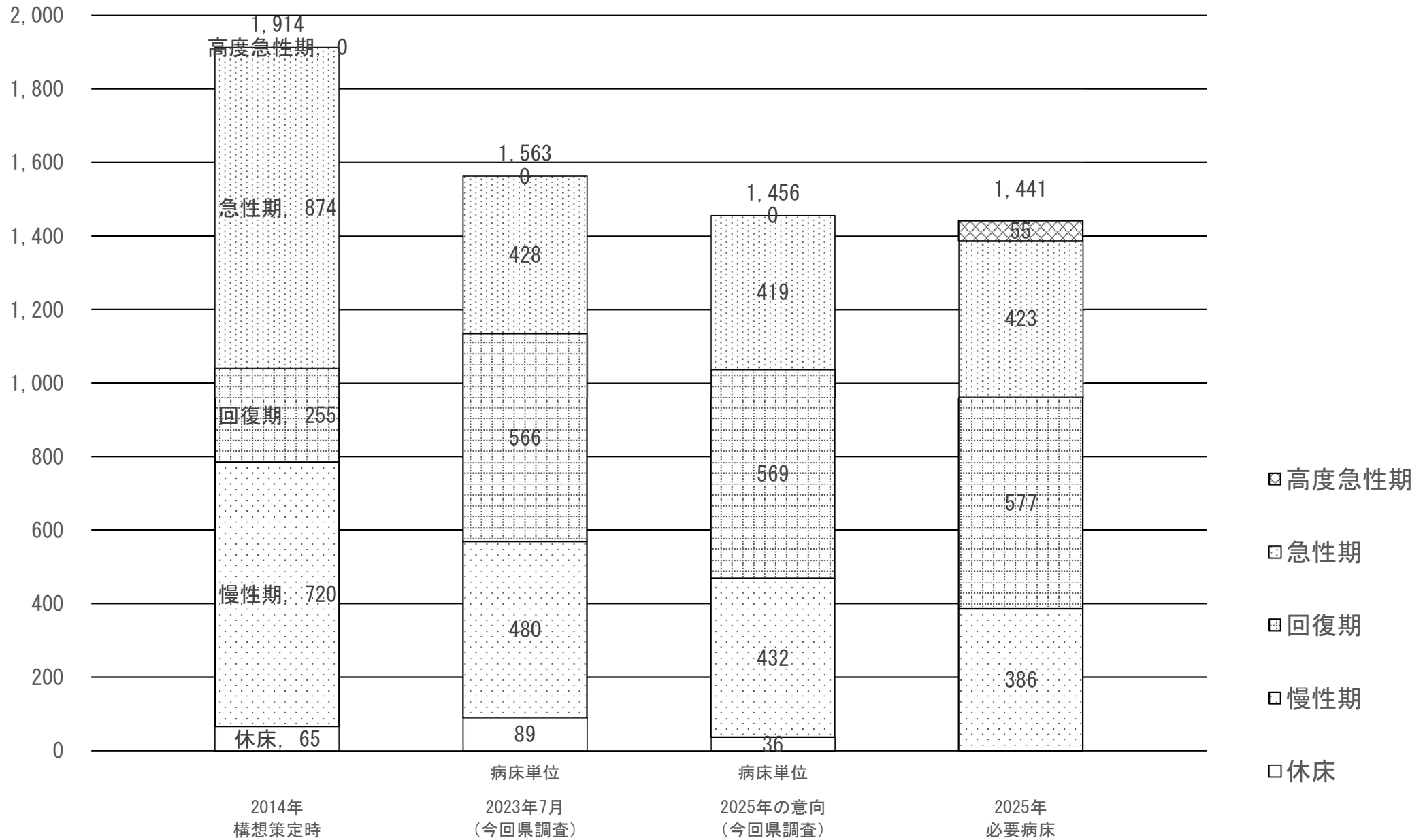
対応方針の評価（奥越構想区域）

奥越 構想区域



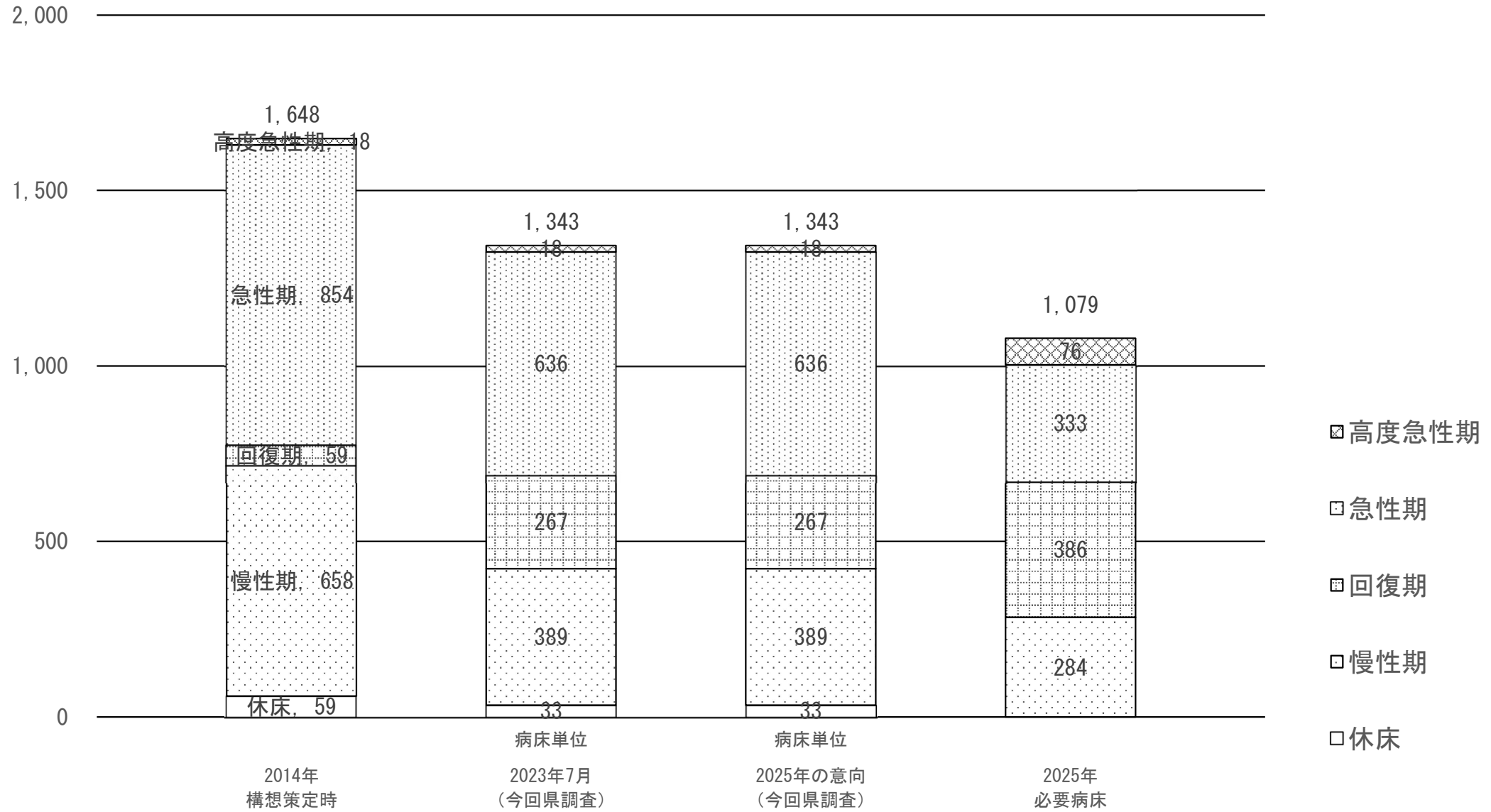
対応方針の評価（丹南構想区域）

丹南 構想区域



対応方針の評価（嶺南構想区域）

嶺南 構想区域



- 国が定める計算式で推計した地域医療構想における必要病床数（一般病床と療養病床の合計）には、新興感染症発生・まん延時に必要となる病床や重症心身障害児（者）の受入れに必要な病床は含まれていない。
- これらを含め、本県として地域医療構想の最終年度である2025年において最低限必要となる一般病床と療養病床の合計は、8,150床程度と考えている。

【内訳】

- 地域医療構想に定める必要病床数（一般病床と療養病床の合計） 7,591床
- 新興感染症発生・まん延時に必要となる一般病床と療養病床の合計 約300床
（福井県感染症予防計画において確保目標としている400床の内数）
- 重症心身障害児（者）の受入れに必要な一般病床 240床
- 各医療機関の対応方針（案）において、2025年7月1日時点の意向を見ると、県内の病床数は8,246床（一般病床と療養病床の合計）となる見込みであることから、病床数に関して構想は順調に進んでいると評価できる。
- 厚生労働省に報告する各医療機関の対応方針については、上記の考え方とともに県のホームページに公表予定

2025年度（令和7年度）までの取組みについて

- 現行の地域医療構想について、病床数に関しては順調に進んでいるものの、病床機能を見た場合は依然として急性期が多く、回復期が不足見込みであることから、今後は病床機能の転換や医療機関の役割分担・連携に係る協議を中心的に行いたい。
- 急性期病床から回復期病床への転院、入院から介護施設への移行などがスムーズに進んでいないとの声もあることから、地域の病院、有床診療所などが集まり課題・対策を具体的に協議する場の設置を考えたい。
- 協議に当たっては、各医療機関の連携先、紹介・逆紹介の状況、転院調整の実態などを把握することが必要になると思われるため、調査を実施する際はご協力をお願いしたい。
- また、協議の際には各医療機関の地域医療連携室にご参加いただくことも検討したい。

新たな地域医療構想について（厚生労働省の動向）

- 厚生労働省は、高齢者人口がピークを迎え減少に転じる2040年頃を視野に入れ、都道府県に対し新たな地域医療構想の策定を求める方針を示している。
- 今後、新たな地域医療構想に関する検討会を新設し、検討を進めるとしており、想定スケジュールとしては、2025年度（令和7年度）中に厚生労働省がガイドライン策定、2026年度（令和8年度）中に都道府県が新構想を策定、2027年度（令和9年度）から新構想スタートとの説明があったところ（令和6年2月28日説明会）。
- 新構想策定に当たっては、データ収集や地域医療構想調整会議での協議が必要になるため、ご協力をお願いしたい（2026年度は地域医療構想の空白年となるため、当該年度における財政措置等は厚生労働省が検討中）。

公立病院経営強化プランの策定が必要な公立病院と現状

地域医療構想の進め方（令和4年3月24日付け厚生労働省通知）のポイント

- ・ 令和4年度および5年度において、地域医療構想に係る民間医療機関も含めた各医療機関の対応方針の策定や検証・見直しを行う。
- ・ 公立病院（病院事業を設置する地方公共団体）は、「公立病院経営強化プラン」を対応方針として策定し、地域医療構想調整会議において協議する。

No.	病院名	設置者	地域医療構想の区域	策定状況
1	福井県立病院	福井県	福井・坂井	策定済み
2	坂井市立三国病院	坂井市	福井・坂井	令和5年度中に策定
3	公立丹南病院	公立丹南病院組合	丹南	令和5年度中に策定
4	越前町国民健康保険織田病院	越前町	丹南	令和5年度中に策定
5	杉田玄白記念公立小浜病院	公立小浜病院組合	嶺南	令和5年度中に策定
6	市立敦賀病院	敦賀市	嶺南	令和5年度中に策定
7	レイクヒルズ美方病院	公立小浜病院組合	嶺南	令和5年度中に策定
8	福井県立すこやかシルバー病院	福井県	—	令和5年度中に策定

※ 地域医療構想の対象外である精神医療についても、精神疾患の患者増加等を踏まえ、公立病院経営強化プランの策定が必要

各公立病院の経営強化プラン【概要】①

病院名	福井県立病院			坂井市立三国病院			公立丹南病院			越前町国民健康保険織田病院		
計画期間	令和4年度～令和6年度(3年間)			令和6年度～令和9年度(4年間)			令和6年度～令和10年度(5年間)			令和6年度～令和9年度(4年間)		
病床機能	現在 (2023年)	将来 (2025年度)	増減数	現在 (2023年)	将来 (2025年度)	増減数	現在 (2023年)	将来 (2025年度)	増減数	現在 (2023年)	将来 (2025年度)	増減数
高度急性期	60床	64床	4床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
急性期	471床	433床	△38床	50床	42床	△8床	128床	128床	0床	27床	27床	0床
回復期	20床	20床	0床	55床	55床	0床	47床	47床	0床	28床	28床	0床
慢性期	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
精神	198床	186床	△12床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
計	749床	703床	△46床	105床	97床	△8床	175床	175床	0床	55床	55床	0床
プランのポイント	<p>【地域医療構想に関する内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症内科の新設や感染症病床の常設化などにより、新興感染症対応と高度急性期医療を両立 ・最先端医療(ロボット手術、陽子線がん治療等)による治療選択肢の拡大 ・精神病床のスリム化・再編により救急・合併症病棟を整備 ・入退院支援センターを新設し、地域連携機能の強化・患者サービス向上 <p>【経営の効率化に関する内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入退院を一元的に管理するベッドコマンダーの配置により、病床を有効活用 ・外部経営アドバイザーの活用により経営改善 ・全国ベンチマークシステムを利用し、医療材料・薬品などのコストを適正化 			<p>【地域医療構想に関する内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通所リハビリの充実を図るため、急性期病床を8床削減し、機能訓練室を拡張 ・在宅医療推進のため、新たに訪問診療体制の構築を目指す。 ・訪問看護ステーションの充実(24時間体制・機能強化)を図る。 ・高度急性期病院、地域の医療機関・介護施設等との連携を強化 ・新興感染症流行時に病床確保 <p>【経営の効率化に関する内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紹介、逆紹介患者の積極的な受入れ ・連携強化により、地域包括ケア病床の利用率および回転率を向上 ・リハビリを目的とした入院患者の増加 ・ACPにより看取り患者の増加を図る。 ・地域の医療機関、施設へ定期訪問 			<p>【地域医療構想に関する内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急性期医療において中核的役割を担うため、小児救急、周産期、へき地、災害時における医療を充実 ・地域包括ケア病棟は他院からの転院者を積極的に受入れ ・地域の介護施設との連携、訪問看護・リハビリ、通所リハビリの実施 ・産後ケア事業への取り組み ・新興感染症流行時に病床確保 <p>【経営の効率化に関する内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康診断での要精密検査の未受診者への勧奨や院のイメージアップ戦略 ・SPDシステムや後発医薬品積極採用の継続により、経費を抑制 ・医療データ分析や外部アドバイザーの活用などにより、経営を強化 			<p>【地域医療構想に関する内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高度急性期病院、地域の医療機関・介護施設等との連携を強化 ・地域包括ケア病床を活用し、在宅療養中の急変患者などを受入れ ・サービス付き高齢者向け住宅、看護小規模多機能を活用し、患者を支援 ・訪問看護ステーションによる退院後の在宅療養者の支援 ・新興感染症流行時に病床確保 <p>【経営の効率化に関する内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・圏域内の医療機関との調整による入院患者数の増加 ・町民向け公開講座、看護フェア開催 ・指定管理者の経営ノウハウを活用 ・共同購入による材料費の削減 ・アウトソーシングによる人員適正配置 		

各公立病院の経営強化プラン【概要】②

病院名	杉田玄白記念公立小浜病院			市立敦賀病院			レイクヒルズ美方病院			福井県立すこやかシルバー病院		
計画期間	令和6年度～令和9年度(4年間)			令和6年度～令和10年度(5年間)			令和6年度～令和9年度(4年間)			令和6年度～令和9年度(4年間)		
病床機能	現在 (2023年)	将来 (2025年度)	増減数	現在 (2023年)	将来 (2025年度)	増減数	現在 (2023年)	将来 (2025年度)	増減数	現在 (2023年)	将来 (2025年度)	増減数
高度急性期	12床	12床	0床	6床	6床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
急性期	234床	234床	0床	253床	253床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
回復期	50床	50床	0床	71床	71床	0床	24床	24床	0床	0床	0床	0床
慢性期	50床	50床	0床	0床	0床	0床	76床	76床	0床	0床	0床	0床
精神	100床	100床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	100床	100床	0床
計	446床	446床	0床	330床	330床	0床	100床	100床	0床	100床	100床	0床
プランのポイント	【地域医療構想に関する内容】 ・三次救急、周産期、小児、感染症などの受入体制を維持 ・治療実績を地域の診療所に案内するなど連携強化・役割分担を推進 ・地域包括ケア病床を活用し、在宅医療・介護からの患者を受入れ ・高度医療機器の共同利用を推進 ・年齢や併存疾患に関わらず病床確保など新興感染症流行時の体制整備 【経営の効率化に関する内容】 ・内視鏡検査・治療体制の強化と周知 ・紹介、緊急にかかわらないスムーズな受入体制の確立、逆紹介の推進 ・地域包括ケア病床の稼働率向上 ・在宅患者受入れ登録数の増加 ・検診センターの利用促進、がん検診の新たな予約枠の設定			【地域医療構想に関する内容】 ・二次救急病院、災害拠点病院、原子力災害医療協力機関として体制維持 ・地域がん診療連携拠点病院の指定継続に向けた取組みを強化 ・高度医療機器の共同利用を推進 ・地域の医療機関等と連携を強化し、紹介・逆紹介のサイクルを促進 ・開放型病床の活用、訪問看護の実施 ・新興感染症流行時に病床確保 【経営の効率化に関する内容】 ・業務内容の分析を行い、手術体制の効率化と手術件数を増加 ・院内プロジェクトチームの設置により、ドックの活用を推進 ・自費診療、オプション検査の見直し ・医療機器の計画的な更新 ・DPCデータ活用による効率的な経営			【地域医療構想に関する内容】 ・急性期病院から転院患者を受け入れ、回復期、慢性期の医療を提供 ・地域包括ケア病床を中心に、在宅医療・介護からの患者、レスパイト入院等を受入れ ・若狭町、美浜町における休日当番医への参加 ・通所リハビリ、訪問リハビリを継続 ・新興感染症流行時に病床確保 【経営の効率化に関する内容】 ・急性期医療機関からの紹介患者をスムーズに受け入れる体制を構築 ・地域の診療所などに、地域包括ケア病床の特色を周知し、利用を促進 ・事業所の定期健診請負いを促進 ・医療機器保守料や委託費の見直し、消耗品の抑制等により経費を削減			【地域医療構想に関する内容】 ・認知症高齢者の専門医療機関として、他病院では対応が難しい重度の認知症患者を積極的に受入れ ・認知症高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすため、地域のかかりつけ医や介護保険施設等と連携 ・介護教育を通して認知症の理解啓発に取り組むとともに、地域の医療・保健・福祉の水準の向上を図る。 【経営の効率化に関する内容】 ・医療機関や介護保険施設等への訪問、ケアマネジャーとの情報交換、病院見学会等の実施など、病院の機能の周知や認知度の向上を図ることで、病院利用を促し、収益の確保・安定経営を目指す。		

病床機能再編支援事業 (地域医療介護総合確保基金 事業区分 I - 2)

- 中長期的な人口減少・高齢化の進行を見据えつつ、今般の新型コロナウイルス感染症への対応により顕在化した地域医療の課題への対応を含め、地域の実情に応じた質の高い効率的な医療提供体制を構築する必要がある。
- こうした中、地域医療構想の実現を図る観点から、地域医療構想調整会議等の意見を踏まえ、自主的に行われる病床減少を伴う病床機能再編や、病床減少を伴う医療機関の統合等に取り組む際の財政支援*1を実施する。
- 令和2年度に予算事業として措置された本事業について法改正を行い、新たに地域医療介護総合確保基金の中に位置付け、引き続き事業を実施する。【補助スキーム：定額補助（国10／10）】

「単独医療機関」の取組に対する財政支援

【1.単独支援給付金支給事業】

病床数の減少を伴う病床機能再編に関する計画を作成した医療機関（統合により廃止する場合も含む）に対し、減少する病床1床当たり、病床稼働率に応じた額を支給

※病床機能再編後の対象3区分*2の許可病床数が、平成30年度病床機能報告における対象3区分として報告された稼働病床数の合計の90%以下となること

「複数医療機関」の取組に対する財政支援

【2.統合支援給付金支給事業】

統合（廃止病院あり）に伴い病床数を減少する場合のコスト等に充当するため、統合計画に参加する医療機関（統合関係医療機関）全体で減少する病床1床当たり、病床稼働率に応じた額を支給（配分は統合関係医療機関全体で調整）

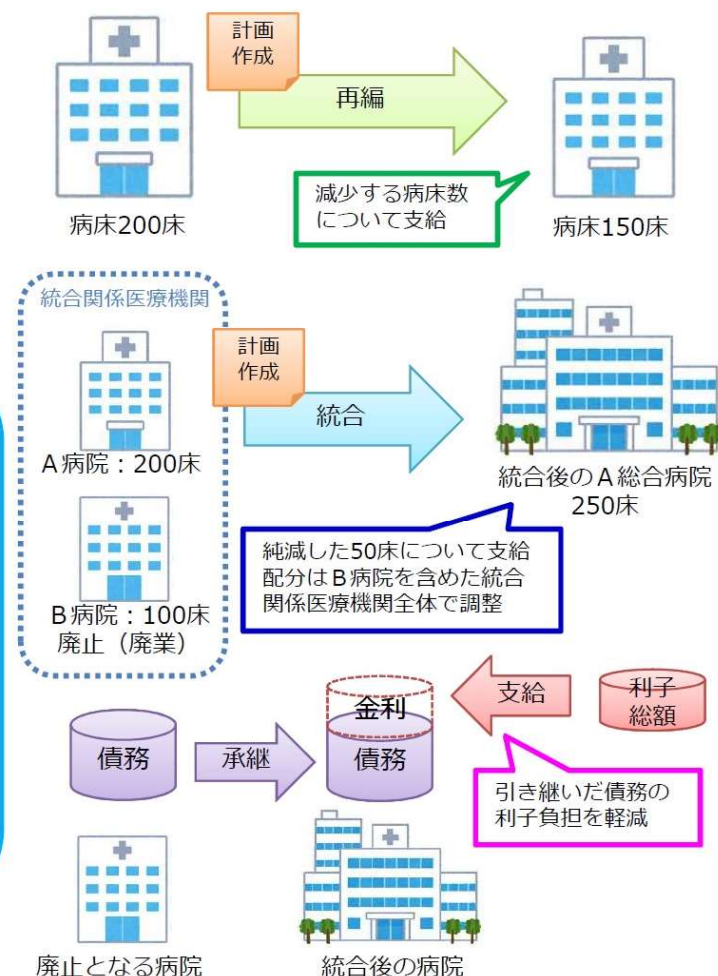
※重点支援区域として指定された関係医療機関については一層手厚く支援
 ※統合関係医療機関の対象3区分の総病床数が10%以上減少する場合に対象

【3.債務整理支援給付金支給事業】

統合（廃止病院あり）に伴い病床数を減少する場合において、廃止される医療機関の残債を統合後に残る医療機関に承継させる場合、当該引継債務に発生する利子について一定の上限を設けて統合後医療機関へ支給

※統合関係医療機関の対象3区分の総病床数の10%以上減少する場合に対象
 ※承継に伴い当該引継ぎ債務を金融機関等からの融資に借り換えた場合に限る

*1 財政支援 ……使途に制約のない給付金を支給
 *2 対象3区分……高度急性期機能、急性期機能、慢性期機能



1. 単独支援給付金支給事業

医療機関が、地域の関係者間の合意の上、地域医療構想に即した病床機能再編を実施する場合、減少する病床数に応じた給付金を支給することにより、地域医療構想の実現に向けた取組を支援する。

支給対象

平成30年度病床機能報告において、平成30年7月1日時点の病床機能について、高度急性期機能、急性期機能及び慢性期機能（以下「対象3区分」）と報告した病床数の減少を伴う病床機能再編に関する計画（以下「単独病床機能再編計画」）を作成した医療機関の開設者又は開設者であった者。

支給要件

- ① 単独病床機能再編計画について、地域医療構想調整会議の議論の内容及び都道府県医療審議会の意見を踏まえ、都道府県が地域医療構想の実現に向けて必要な取組であると認めたものであること。
- ② 病床機能再編を行う医療機関における病床機能再編後の対象3区分の許可病床数が、平成30年度病床機能報告における対象3区分として報告された稼働病床数の合計の90%以下であること。

支給額の算定方法

- ① 平成30年度病床機能報告において、対象3区分として報告された病床の稼働病床数の合計から一日平均実働病床数（対象3区分の許可病床数に対象3区分の病床稼働率を乗じた数）までの間の病床数の減少について、対象3区分の病床稼働率に応じ、減少する病床1床当たり下記の表の額を支給。
- ② 一日平均実働病床数以下まで病床数が減少する場合は、一日平均実働病床数以下の病床数の減少については2,280千円/床を支給。
- ③ 上記①及び②の算定にあたっては、以下の病床数を除く。
 - ・回復期機能、介護医療院に転換する病床数
 - ・同一開設者の医療機関へ病床を融通した場合、その融通した病床数
 - ・過去に令和2年度病床機能再編支援補助金における病床削減支援給付金及び本事業の支給対象となった病床数

イメージ



① (35,112千円) + ② (41,040千円) = 76,152千円の支給

令和5年度の申請状況 ①

医療機関	開設者	管理者	病床削減の内容	
			削減前	削減後
岩井病院 (福井市日之出2丁目)	医療法人社団 成蹊会	岩井 晃男	急性期 42床	急性期 40床 (△2床)
			回復期 0床	回復期 40床 (+40床)
			慢性期 180床	慢性期 120床 (△60床)
			休 床 0床	休 床 0床
			合 計 222床	合 計 200床 (△22床)
荒川整形外科医院 (福井市高木町)	医療法人社団 緑泉会	荒川 弥二郎	急性期 2床	急性期 0床 (△2床)
			回復期 0床	回復期 0床
			慢性期 0床	慢性期 0床
			休 床 0床	休 床 0床
			合 計 2床	合 計 0床 (△2床)
西ウイミンズクリニック (福井市木田2丁目)	医療法人 西ウイミンズ クリニック	西 修	急性期 9床	急性期 0床 (△9床)
			回復期 0床	回復期 0床
			慢性期 0床	慢性期 0床
			休 床 0床	休 床 0床
			合 計 9床	合 計 0床 (△9床)
坂井市立三国病院 (坂井市三国町中央1丁目)	坂井市長 池田 禎孝	飴嶋 慎吾	急性期 50床	急性期 42床 (△8床)
			回復期 55床	回復期 55床
			慢性期 0床	慢性期 0床
			休 床 0床	休 床 0床
			合 計 105床	合 計 97床 (△8床)

令和5年度の申請状況 ②

医療機関	開設者	管理者	病床削減の内容			
			削減前	削減後		
阿部病院 (大野市元町)	医療法人 阿部病院	清水 寛正	急性期	42床	急性期	37床 (Δ5床)
			回復期	0床	回復期	0床
			慢性期	0床	慢性期	0床
			休 床	0床	休 床	0床
			合 計	42床	合 計	37床 (Δ5床)
広瀬病院 (鯖江市旭町1丁目)	医療法人 至要会	広瀬 真紀	急性期	0床	急性期	0床
			回復期	32床	回復期	32床
			慢性期	134床	慢性期	94床 (Δ40床)
			休 床	0床	休 床	0床
			合 計	166床	合 計	126床 (Δ40床)
斎藤病院 (鯖江市中野町)	医療法人 東山会	斎藤 道夫	急性期	0床	急性期	0床
			回復期	50床	回復期	50床
			慢性期	40床	慢性期	30床 (Δ10床)
			休 床	0床	休 床	0床
			合 計	90床	合 計	80床 (Δ10床)

外来機能報告および紹介受診重点医療機関について

紹介受診重点医療機関の概要

- かかりつけ医からの紹介患者を重点的に受け入れ、化学療法など高度な外来（以下「重点外来」）を行う医療機関
- かかりつけ医との役割分担により、質が高く効率的な外来医療体制を確保し、患者の流れの円滑化、待ち時間の短縮、勤務医の負担軽減などが目的
- 基本的に紹介状を持って受診することが必要な医療機関であることを明示するため、県および厚生労働省が公表
- 健康保険法等の規定により、200床以上の一般病床を有する場合は、選定療養費（紹介状なしで受診する場合の定額負担7,000円以上）の請求が義務付け
（選定療養費の請求は、紹介受診重点医療機関となってから6か月の経過措置を設けることが必要）

制度導入の経緯等

- 令和3年5月に医療法の一部改正が公布され、令和4年度から医療機関における重点外来の実施状況、紹介率・逆紹介率などを把握するため「外来機能報告制度」が創設
- 各都道府県は、外来機能報告の結果を踏まえ、地域において紹介受診重点医療機関の選定について協議が必要

※ 紹介受診重点医療機関の公表にあたっては、すでに紹介受診重点医療機関として公表されている医療機関も含め、毎年度協議が必要

紹介受診重点医療機関の基準

- 外来機能報告で把握した内容において、次の基準を満たす場合、地域医療構想調整会議で協議し、選定を判断
「初診の外来件数のうち重点外来の占める割合40%以上」 かつ
「再診の外来件数のうち重点外来の占める割合25%以上」

- 【重点外来】
- ① 医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来（悪性腫瘍手術の前後の外来 など）
 - ② 高額等の医療機器・設備を必要とする外来（外来化学療法、外来放射線治療 など）
 - ③ 特定の領域に特化した機能を有する外来（紹介患者に対する外来 など）

外来機能報告の内容を踏まえた紹介受診重点医療機関に関する協議

【協議の考え方】

区 分	医療機関から 意向あり	医療機関からの 意向なし
紹介受診重点医療機関の 基準を満たす	特別の事情がない限り、紹介受診重点医療機関となる。	医療機関の意向が第一であることを踏まえつつ、地域の医療提供体制の在り方を協議した上で、制度趣旨を踏まえ、改めて意向を確認する。
紹介受診重点医療機関の 基準を満たさない	紹介・逆紹介率等（※）を活用し、協議する。	協議の必要なし。

※ 協議に当たっては、紹介率・逆紹介率の水準（紹介率50%以上かつ逆紹介率40%以上）、当該医療機関の機能（特定機能病院、地域医療支援病院等）、外来医療の実施状況や地域性等を参考とする。

※ 紹介率・逆紹介率の水準を満たさない場合は、紹介受診重点医療機関となることが必要な理由、紹介・逆紹介率の向上に向けた具体的な取組内容・スケジュール等の提示が必要

紹介受診重点医療機関になった場合

- 紹介受診重点医療機関であることを広告可能
- 一般病床200床以上の場合、紹介受診重点医療機関入院診療加算800点（入院初日）の算定可能（地域医療支援病院入院診療加算は別に算定不可）
- 一般病床200床以上の場合、選定療養費（紹介状なしで受診する場合の定額負担7,000円以上）の請求が義務付け
- 地域の診療所などからの紹介患者について診療情報を提供した場合は、連携強化診療情報提供料（患者1人につき月1回150点）の算定可能

紹介受診重点医療機関について

- 外来機能の明確化・連携を強化し、患者の流れの円滑化を図るため、医療資源を重点的に活用する外来の機能に着目して、以下のとおり紹介患者への外来を基本とする医療機関(紹介受診重点医療機関)を明確化する。
 - ① 外来機能報告制度を創設し、医療機関が都道府県に対して外来医療の実施状況や紹介受診重点医療機関となる意向の有無等を報告し、
 - ② 「地域の協議の場」において、報告を踏まえ、協議を行い、協議が整った医療機関を都道府県が公表する。

※紹介受診重点医療機関(一般病床200床以上の病院に限る。)は、紹介状がない患者等の外来受診時の定額負担の対象となる。

【外来機能報告】

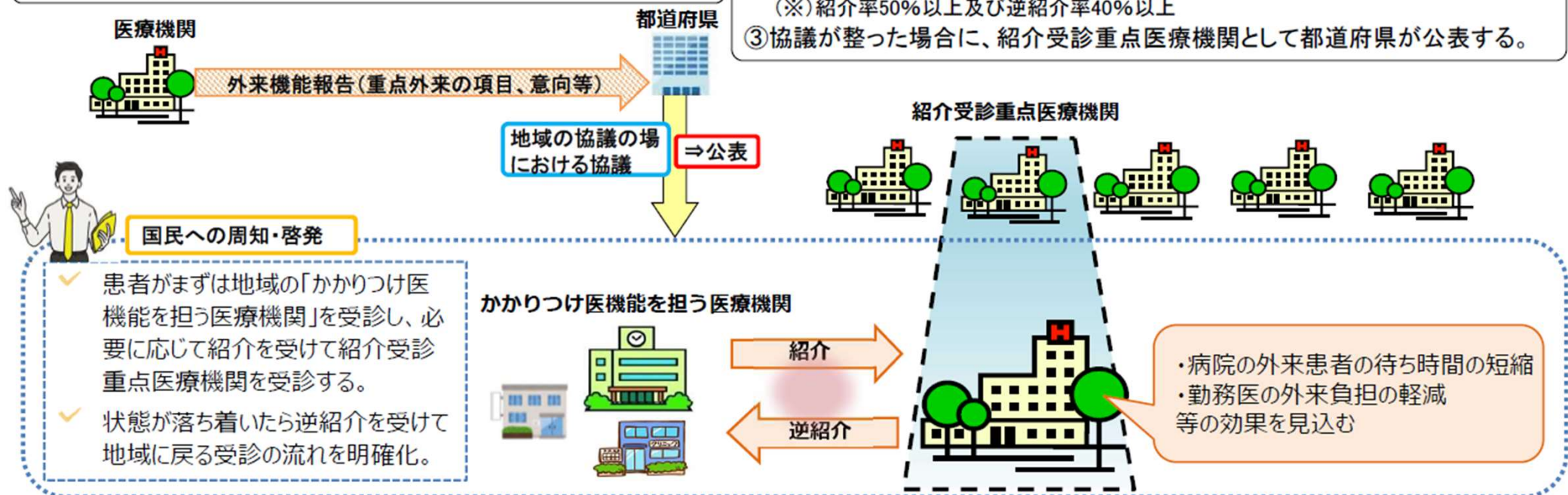
- 「医療資源を重点的に活用する外来(重点外来)」等の実施状況
 - ・ 医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来
 - ・ 高額等の医療機器・設備を必要とする外来
 - ・ 特定の領域に特化した機能を有する外来
- 紹介・逆紹介の状況
- 紹介受診重点医療機関となる意向の有無
- その他、地域の協議の場における外来機能の明確化・連携の推進のための必要な事項

【地域の協議の場】

- ① 医療資源を重点的に活用する外来に関する基準(※)を満たした医療機関については、紹介受診重点医療機関の役割を担う意向を確認し、紹介率・逆紹介率等も参考にしつつ協議を行う。

(※) 初診に占める重点外来の割合40%以上 かつ
再診に占める重点外来の割合25%以上
- ② 医療資源を重点的に活用する外来に関する基準を満たさない医療機関であっても、紹介受診重点医療機関の役割を担う意向を有する医療機関については、紹介率・逆紹介率等(※)を活用して協議を行う。

(※) 紹介率50%以上及び逆紹介率40%以上
- ③ 協議が整った場合に、紹介受診重点医療機関として都道府県が公表する。



令和5年度 外来機能報告 結果概要（福井地区・病院）

※ 基 準：重点外来が初診外来の40%以上かつ再診の25%以上

※ 参考水準：紹介率50%以上かつ逆紹介率40%以上

医療機関名称	種別	医療圏	病床数	意向の有無	基準適合	参考水準適合	紹介受診重点外来医療機関 基準適合の審査						参考水準				
							初診の外来の患者延べ数	うち、紹介受診重点外来の患者延べ数	初診の外来の患者延べ数に対する割合 (%)	再診の外来の患者延べ数	うち、紹介受診重点外来の患者延べ数	再診の外来の患者延べ数に対する割合 (%)	初診患者数	紹介患者数	逆紹介患者数	紹介率 (%)	逆紹介率 (%)
							(R4年度)	(R4年度)	(%)	(R4年度)	(R4年度)	(%)	(R4年7月～R5年3月)	(R4年7月～R5年3月)	(R4年7月～R5年3月)	(%)	(%)
大滝病院	病院	福井・坂井	132	無			5,195	718	13.8	15,777	1,656	10.5	1,822	0	0	0.0	0.0
福仁会病院	病院	福井・坂井	33	無			785	167	21.3	20,904	397	1.9	0	0	0	0.0	0.0
安川病院	病院	福井・坂井	80	無			2,369	296	12.5	12,139	743	6.1	1,857	192	0	10.3	0.0
医療法人岩井病院	病院	福井・坂井	222	無			1,314	164	12.5	12,006	755	6.3	1,082	0	0	0.0	0.0
さくら病院	病院	福井・坂井	63	無			824	110	13.3	9,410	615	6.5	655	76	0	11.6	0.0
田中病院	病院	福井・坂井	148	無			2,351	0	0.0	20,934	0	0.0	1,833	195	7	10.6	0.4
福井大学医学部附属病院	病院	福井・坂井	559	有	○	○	13,345	7,898	59.2	192,792	54,597	28.3	10,461	8,933	7,880	85.4	75.3
福井厚生病院	病院	福井・坂井	158	無			10,748	2,621	24.4	111,172	18,709	16.8	9,653	1,401	2,116	14.5	21.9
富永病院	病院	福井・坂井	42	無			167	8	4.8	5,517	227	4.1	0	0	0	0.0	0.0
つくし野病院	病院	福井・坂井	69	無			3,079	334	10.8	22,993	1,891	8.2	739	176	192	23.8	26.0
福井循環器病院	病院	福井・坂井	199	有		○	3,658	2,691	73.6	39,132	8,183	20.9	2,981	1,724	3,056	57.8	102.5
福井中央クリニック	病院	福井・坂井	50	無			1,387	156	11.2	24,767	1,595	6.4	1,127	15	197	1.3	17.5
福井温泉病院	病院	福井・坂井	90	無			251	13	5.2	10,068	234	2.3	175	70	0	40.0	0.0
福井県済生会病院	病院	福井・坂井	456	有	○	○	16,529	10,024	60.6	194,569	74,440	38.3	12,895	8,334	12,659	64.6	98.2
藤田記念病院	病院	福井・坂井	59	無			2,645	0	0.0	35,522	0	0.0	2,061	81	726	3.9	35.2
福井愛育病院	病院	福井・坂井	102	無			17,033	761	4.5	37,594	3,683	9.8	3,026	588	55	19.4	1.8
福井リハビリテーション病院	病院	福井・坂井	53	無			94	5	5.3	1,343	15	1.1	74	0	12	0.0	16.2
福井県立病院	病院	福井・坂井	551	有	○	○	19,055	10,930	57.4	161,413	52,005	32.2	13,417	11,440	15,013	85.3	111.9
福井県こども療育センター	病院	福井・坂井	50	有		○	1,133	90	7.9	19,793	311	1.6	681	390	315	57.3	46.3
福井総合病院	病院	福井・坂井	315	有			3,931	829	21.1	9,583	2,517	26.3	2,106	925	1,816	43.9	86.2
福井赤十字病院	病院	福井・坂井	520	有	○	○	15,182	9,014	59.4	187,044	64,005	34.2	11,890	8,446	11,300	71.0	95.0
光陽生協病院	病院	福井・坂井	57	無			62	4	6.5	26	4	15.4	50	0	3	0.0	6.0
嶋田病院	病院	福井・坂井	117	無			1,618	143	8.8	23,274	1,308	5.6	1,316	206	128	15.7	9.7
奥村病院	病院	福井・坂井	33	無			1,098	224	20.4	7,494	695	9.3	920	281	152	30.5	16.5

令和5年度 外来機能報告 結果概要（福井地区・診療所）

※ 基 準：重点外来が初診外来の40%以上かつ再診の25%以上

※ 参考水準：紹介率50%以上かつ逆紹介率40%以上

医療機関名称	種別	医療圏	病床数	意向の有無	基準適合	参考水準適合	紹介受診重点外来医療機関 基準適合の審査						参考水準				
							初診の外来の患者延べ数 (R4年度)	うち、紹介受診重点外来の患者延べ数 (R4年度)	初診の外来の患者延べ数に対する割合 (%)	再診の外来の患者延べ数 (R4年度)	うち、紹介受診重点外来の患者延べ数 (R4年度)	再診の外来の患者延べ数に対する割合 (%)	初診患者数 (R4年7月～R5年3月)	紹介患者数 (R4年7月～R5年3月)	逆紹介患者数 (R4年7月～R5年3月)	紹介率 (%)	逆紹介率 (%)
吉水整形外科医院	有床診療所	福井・坂井	19	無			6,887	342	5.0	26,072	761	2.9	0	0	0	0.0	0.0
本多レディースクリニック	有床診療所	福井・坂井	17	無			1,540	520	33.8	5,911	537	9.1	0	0	0	0.0	0.0
山内整形外科	有床診療所	福井・坂井	19	無			5,997	794	13.2	42,164	2,262	5.4	0	0	0	0.0	0.0
ホーカレレディースクリニック	有床診療所	福井・坂井	19	無			1,478	186	12.6	2,403	267	11.1	247	50	248	20.2	100.4
梅田整形外科医院	有床診療所	福井・坂井	19	無			2,430	351	14.4	34,998	1,399	4.0	0	0	0	0.0	0.0
荒川整形外科医院	有床診療所	福井・坂井	2	無			1,749	267	15.3	33,637	506	1.5	0	0	0	0.0	0.0
中永医院	有床診療所	福井・坂井	5	無			63	2	3.2	1,485	12	0.8	0	0	0	0.0	0.0
西ウイミズクリニック	有床診療所	福井・坂井	9	無			1,570	0	0.0	17,000	0	0.0	0	0	0	0.0	0.0
福井総合クリニック	有床診療所	福井・坂井	19	無			13,112	4,049	30.9	126,900	19,127	15.1	0	0	0	0.0	0.0
安土整形外科医院	有床診療所	福井・坂井	19	無			2,666	238	8.9	15,862	1,199	7.6	0	0	0	0.0	0.0
大森整形外科リウマチ科	有床診療所	福井・坂井	19	無			3,528	544	15.4	28,529	3,693	12.9	0	0	0	0.0	0.0
駅東整形外科	有床診療所	福井・坂井	19	無			1,745	96	5.5	18,980	248	1.3	0	0	0	0.0	0.0
久保田内科医院	有床診療所	福井・坂井	19	無			146	4	2.7	3,028	39	1.3	0	0	0	0.0	0.0
畑内科	有床診療所	福井・坂井	19	無			3,315	65	2.0	7,659	302	3.9	0	0	0	0.0	0.0
つながるクリニック	有床診療所	福井・坂井	1	無			1,406	18	1.3	2,592	53	2.0	0	0	0	0.0	0.0
まつむら眼科クリニック	有床診療所	福井・坂井	2	無			1,682	131	7.8	7,303	1,747	23.9	2,392	218	0	9.1	0.0
宮崎整形外科医院	有床診療所	福井・坂井	19	無			4,303	890	20.7	50,942	5,093	10.0	0	0	0	0.0	0.0
片山整形外科	有床診療所	福井・坂井	19	無			6,684	705	10.5	45,094	1,378	3.1	5,173	0	0	0.0	0.0
ひらい内科消化器科医院	有床診療所	福井・坂井	19	無			8,138	584	7.2	41,888	1,639	3.9	0	0	0	0.0	0.0
あすわクリニック	有床診療所	福井・坂井	19	無			2,042	55	2.7	17,097	14,226	83.2	0	0	0	0.0	0.0
佐藤整形形成外科	有床診療所	福井・坂井	19	無			5,078	688	13.5	25,963	1,329	5.1	0	0	0	0.0	0.0
高波耳鼻咽喉科医院	有床診療所	福井・坂井	3	無			1,082	188	17.4	1,418	44	3.1	0	0	0	0.0	0.0
齋藤眼科	有床診療所	福井・坂井	6	無			4,074	245	6.0	12,561	1,429	11.4	0	0	0	0.0	0.0
打波外科胃腸科婦人科	有床診療所	福井・坂井	19	無			291	37	12.7	1,937	63	3.3	2,007	188	0	9.4	0.0
吉田医院	有床診療所	福井・坂井	19	無			2,393	60	2.5	11,723	277	2.4	0	0	0	0.0	0.0
福島泌尿器科医院	有床診療所	福井・坂井	15	無			1,013	139	13.7	6,439	2,524	39.2	280	0	0	0.0	0.0

令和5年度 外来機能報告 結果概要（坂井地域、奥越地域）

※ 基準：重点外来が初診外来の40%以上かつ再診の25%以上

※ 参考水準：紹介率50%以上かつ逆紹介率40%以上

【坂井地域】

医療機関名称	種別	医療圏	病床数	意向の有無	基準適合	参考水準適合	紹介受診重点外来医療機関 基準適合の審査					参考水準					
							初診の外来の患者延べ数 (R4年度)	うち、紹介受診重点外来の患者延べ数 (R4年度)	初診の外来の患者延べ数に対する割合 (%)	再診の外来の患者延べ数 (R4年度)	うち、紹介受診重点外来の患者延べ数 (R4年度)	再診の外来の患者延べ数に対する割合 (%)	初診患者数 (R4年7月～R5年3月)	紹介患者数 (R4年7月～R5年3月)	逆紹介患者数 (R4年7月～R5年3月)	紹介率 (%)	逆紹介率 (%)
加納病院	病院	福井・坂井	45	無			5,068	322	6.4	7,931	529	6.7	3,842	169	0	4.4	0.0
藤田神経内科病院	病院	福井・坂井	40	無			1,367	243	17.8	10,895	596	5.5	1,188	79	158	6.6	13.3
あわら病院	病院	福井・坂井	172	無			876	148	16.9	6,843	620	9.1	582	117	358	20.1	61.5
坂井市立三国病院	病院	福井・坂井	105	無			9,981	1,297	13.0	45,381	10,464	23.1	8,788	698	742	7.9	8.4
宮崎病院	病院	福井・坂井	60	無			2,400	192	8.0	16,399	762	4.6	2,006	21	80	1.0	4.0
木村病院	病院	福井・坂井	133	無			9,245	1,469	15.9	62,852	11,517	18.3	6,818	1,407	843	20.6	12.4
春江病院	病院	福井・坂井	137	無			10,471	3,091	29.5	78,814	14,116	17.9	7,631	1,185	1,261	15.5	16.5
中瀬整形外科医院	有床診療所	福井・坂井	19	無			2,606	515	19.8	13,329	1,164	8.7	0	0	0	0.0	0.0
東外科医院	有床診療所	福井・坂井	19	無			1,270	0	0.0	5,891	0	0.0	1,023	157	157	15.3	15.3

※ 基準：重点外来が初診外来の40%以上かつ再診の25%以上

※ 参考水準：紹介率50%以上かつ逆紹介率40%以上

【奥越地域】

医療機関名称	種別	医療圏	病床数	意向の有無	基準適合	参考水準適合	紹介受診重点外来医療機関 基準適合の審査					参考水準					
							初診の外来の患者延べ数 (R4年度)	うち、紹介受診重点外来の患者延べ数 (R4年度)	初診の外来の患者延べ数に対する割合 (%)	再診の外来の患者延べ数 (R4年度)	うち、紹介受診重点外来の患者延べ数 (R4年度)	再診の外来の患者延べ数に対する割合 (%)	初診患者数 (R4年7月～R5年3月)	紹介患者数 (R4年7月～R5年3月)	逆紹介患者数 (R4年7月～R5年3月)	紹介率 (%)	逆紹介率 (%)
福井勝山総合病院	病院	奥越	199	無			11,434	2,306	20.2	90,440	21,702	24.0	10,490	1,203	2,300	11.5	21.9
広瀬病院	病院	奥越	41	無			429	74	17.2	16,590	1,036	6.2	347	36	128	10.4	36.9
阿部病院	病院	奥越	42	無			499	111	22.2	17,848	1,312	7.4	407	92	205	22.6	50.4
尾崎病院	病院	奥越	44	無			540	82	15.2	9,500	472	5.0	72	7	18	9.7	25.0
松田病院	病院	奥越	49	無			2,072	189	9.1	24,107	371	1.5	528	124	58	23.5	11.0
勝山オレンジクリニック	有床診療所	奥越	15	無			186	13	7.0	4,040	36	0.9	0	0	0	0.0	0.0
尾崎整形外科	有床診療所	奥越	19	無			1,713	147	8.6	27,575	291	1.1	0	0	0	0.0	0.0
芳野医院	有床診療所	奥越	19	無			4,227	259	6.1	21,958	1,178	5.4	0	0	0	0.0	0.0

令和5年度 外来機能報告 結果概要（丹南地区・病院・診療所）

※ 基準：重点外来が初診外来の40%以上かつ再診の25%以上

※ 参考水準：紹介率50%以上かつ逆紹介率40%以上

医療機関名称	種別	医療圏	病床数	意向の有無	基準適合	参考水準適合	紹介受診重点外来医療機関 基準適合の審査						参考水準				
							初診の外来の患者延べ数 (R4年度)	うち、紹介受診重点外来の患者延べ数 (R4年度)	初診の外来の患者延べ数に対する割合 (%)	再診の外来の患者延べ数 (R4年度)	うち、紹介受診重点外来の患者延べ数 (R4年度)	再診の外来の患者延べ数に対する割合 (%)	初診患者数 (R4年7月～R5年3月)	紹介患者数 (R4年7月～R5年3月)	逆紹介患者数 (R4年7月～R5年3月)	紹介率 (%)	逆紹介率 (%)
広瀬病院	病院	丹南	166	無			3,291	411	12.5	34,666	5,737	16.5	2,556	261	265	10.2	10.4
公立丹南病院	病院	丹南	175	無			26,641	5,188	19.5	102,926	24,632	23.9	21,475	1,759	1,762	8.2	8.2
斎藤病院	病院	丹南	90	無			6,461	446	6.9	20,552	1,533	7.5	6,270	50	81	0.8	1.3
今立中央病院	病院	丹南	37	無			1,453	87	6.0	10,684	430	4.0	1,064	110	11	10.3	1.0
木村病院	病院	丹南	233	無			6,509	768	11.8	30,576	2,679	8.8	3,832	272	690	7.1	18.0
越前町国民健康保険織田病院	病院	丹南	55	無			8,813	1,042	11.8	35,518	4,874	13.7	7,763	505	441	6.5	5.7
伊部病院	病院	丹南	23	無			2,954	29	1.0	16,138	165	1.0	2,328	23	113	1.0	4.9
高野病院	病院	丹南	34	無			1,005	95	9.5	10,870	514	4.7	0	0	0	0.0	0.0
笠原病院	病院	丹南	71	無			1,495	115	7.7	10,463	1,166	11.1	1,225	21	0	1.7	0.0
池端病院	病院	丹南	30	無			2,822	152	5.4	9,947	452	4.5	7,265	159	204	2.2	2.8
高村病院	病院	丹南	63	無			943	128	13.6	18,672	805	4.3	0	0	0	0.0	0.0
林病院	病院	丹南	199	無			9,509	2,307	24.3	61,363	15,786	25.7	8,014	1,501	1,710	18.7	21.3
相木病院	病院	丹南	34	無			2,610	146	5.6	16,065	344	2.1	2,080	163	0	7.8	0.0
中村病院	病院	丹南	199	無			16,520	3,380	20.5	72,041	17,759	24.7	12,369	1,305	17	10.6	0.1
鯖江清水眼科	有床診療所	丹南	5	無			5,526	347	6.3	18,328	1,828	10.0	0	0	0	0.0	0.0
越前外科内科医院	有床診療所	丹南	19	無			190	14	7.4	3,602	1,699	47.2	0	0	0	0.0	0.0
藤井医院	有床診療所	丹南	19	無			2,374	175	7.4	7,379	157	2.1	0	0	0	0.0	0.0
花岡医院	有床診療所	丹南	5	無			284	2	0.7	1,228	0	0.0	0	0	0	0.0	0.0
南越前町国民健康保険今庄診療所	有床診療所	丹南	19	無			1,455	94	6.5	9,198	480	5.2	0	0	0	0.0	0.0
岩堀メディカルオフィス	有床診療所	丹南	19	無			4,173	257	6.2	9,585	309	3.2	0	0	0	0.0	0.0
斎藤医院	有床診療所	丹南	19	無			64	2	3.1	467	3	0.6	0	0	0	0.0	0.0
井元産婦人科医院	有床診療所	丹南	13	無			1,319	543	41.2	1,395	125	9.0	0	0	0	0.0	0.0
鈴木クリニック	有床診療所	丹南	17	無			1,473	446	30.3	4,250	473	11.1	0	0	0	0.0	0.0
東武内科外科クリニック	有床診療所	丹南	19	無			4,711	227	4.8	24,523	738	3.0	3,730	0	0	0.0	0.0

令和5年度 外来機能報告 結果概要（二州地域、若狭地域）

【二州地域】

※ 基準：重点外来が初診外来の40%以上かつ再診の25%以上

※ 参考水準：紹介率50%以上かつ逆紹介率40%以上

医療機関名称	種別	医療圏	病床数	意向の有無	基準適合	参考水準適合	紹介受診重点外来医療機関 基準適合の審査						参考水準				
							初診の外来の患者延べ数	うち、紹介受診重点外来の患者延べ数	初診の外来の患者延べ数に対する割合 (%)	再診の外来の患者延べ数	うち、紹介受診重点外来の患者延べ数	再診の外来の患者延べ数に対する割合 (%)	初診患者数	紹介患者数	逆紹介患者数	紹介率 (%)	逆紹介率 (%)
							(R4年度)	(R4年度)	(%)	(R4年度)	(R4年度)	(%)	(R4年7月～R5年3月)	(R4年7月～R5年3月)	(R4年7月～R5年3月)	(%)	(%)
市立敦賀病院	病院	嶺南	330	無			12,577	4,450	35.4	104,825	31,819	30.4	8,513	2,599	3,858	30.5	45.3
レイクヒルズ美方病院	病院	嶺南	100	無			2,010	227	11.3	10,416	519	5.0	2,265	349	398	15.4	17.6
泉ヶ丘病院	病院	嶺南	116	無			976	201	20.6	13,905	8,262	59.4	913	53	144	5.8	15.8
敦賀医療センター	病院	嶺南	220	無			8,208	2,460	30.0	35,439	6,735	19.0	6,264	1,941	1,605	31.0	25.6
和久野医院	有床診療所	嶺南	19	無			928	33	3.6	13,509	235	1.7	0	0	0	0.0	0.0
井上クリニック	有床診療所	嶺南	18	無			2,106	344	16.3	6,129	441	7.2	0	0	0	0.0	0.0
三宅眼科医院	有床診療所	嶺南	6	無			1,324	65	4.9	6,753	925	13.7	594	0	0	0.0	0.0

※ 基準：重点外来が初診外来の40%以上かつ再診の25%以上

※ 参考水準：紹介率50%以上かつ逆紹介率40%以上

【若狭地域】

医療機関名称	種別	医療圏	病床数	意向の有無	基準適合	参考水準適合	紹介受診重点外来医療機関 基準適合の審査						参考水準				
							初診の外来の患者延べ数	うち、紹介受診重点外来の患者延べ数	初診の外来の患者延べ数に対する割合 (%)	再診の外来の患者延べ数	うち、紹介受診重点外来の患者延べ数	再診の外来の患者延べ数に対する割合 (%)	初診患者数	紹介患者数	逆紹介患者数	紹介率 (%)	逆紹介率 (%)
							(R4年度)	(R4年度)	(%)	(R4年度)	(R4年度)	(%)	(R4年7月～R5年3月)	(R4年7月～R5年3月)	(R4年7月～R5年3月)	(%)	(%)
若狭高浜病院	病院	嶺南	90	無			4,469	1,497	33.5	24,609	4,658	18.9	2,808	215	583	7.7	20.8
田中病院	病院	嶺南	60	無			0	0		0	0		1,093	9	40	0.8	3.7
公立小浜病院	病院	嶺南	346	無			12,800	3,445	26.9	122,132	35,119	28.8	10,985	2,021	3,103	18.4	28.2
若狭町国民健康保険上中診療所	有床診療所	嶺南	19	無			1,277	209	16.4	12,669	616	4.9	0	0	0	0.0	0.0
おい町保健・医療・福祉総合施設診療所	有床診療所	嶺南	19	無			2,808	199	7.1	10,128	496	4.9	338	175	0	51.8	0.0

令和5年度 外来機能報告を踏まえた紹介受診重点医療機関（案）

- 前回令和4年度の外来機能報告の結果を踏まえ、各地区の地域医療構想調整会議で協議した結果、次の7医療機関が紹介受診重点医療機関になることとした。
- 今回令和5年度の外来機能報告の結果を見ると、7つの医療機関は今後も紹介受診重点医療機関となる意向を示していることと、基準・参考水準を満たすなど決定理由もあると考えられることから、引き続き紹介受診重点医療機関に選定することとしたい（新たに紹介受診重点医療機関となる意向を示した医療機関もなし。）。

医療機関名称	所在地	病床数	診療科一覧（出典：外来機能報告）	決定理由
福井大学医学部附属病院	永平寺町 松岡	600	内科、皮膚科、小児科、精神科、外科、泌尿器科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科、麻酔科など	・紹介受診重点医療機関の基準、参考水準を満たすため。 ・福井、坂井地区を中心に、外来医療における診療所との役割分担、連携の促進が期待できるため。
福井県立病院	福井市 四ツ井	759	内科、皮膚科、小児科、精神科、外科、泌尿器科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、産科、婦人科、麻酔科など	・同 上
福井赤十字病院	福井市 月見	520	内科、皮膚科、小児科、精神科、外科、泌尿器科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科、麻酔科など	・同 上
福井県済生会病院	福井市 和田中	460	内科、皮膚科、小児科、外科、泌尿器科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科、麻酔科など	・同 上
福井総合病院	福井市 江上町	315	内科、皮膚科、小児科、外科、泌尿器科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科、麻酔科など	・紹介受診重点医療機関の参考水準を概ね満たすため。 ・福井、坂井地区を中心に、外来医療における診療所との役割分担、連携の促進が期待できるため。
福井循環器病院	福井市 新保	165	内科、呼吸器内科、循環器内科、小児科、外科、心臓血管外科、整形外科、眼科など	・紹介受診重点医療機関の参考水準を満たすため。 ・福井、坂井地区を中心に、外来医療における診療所との役割分担、連携の促進が期待できるため。
福井県こども療育センター	福井市 四ツ井	50	小児科、小児外科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科	・紹介受診重点医療機関の参考水準を満たすため。 ・小児医療分野で地域における診療所との役割分担、連携の促進が期待できるため。

地域医療構想調整会議での主な意見（地域医療構想に関すること）

調整会議	主な意見
福井地域 (3月12日)	<ul style="list-style-type: none"> 2040年ごろを想定した新たな地域医療構想について、国はどのような病床数を示すかわからないが、本県における地域医療構想の進捗状況を踏まえると、これ以上積極的に病床を減らす必要はないというのが一般的な考え方だと思う。
坂井地域 (3月11日)	<ul style="list-style-type: none"> 訪問看護ステーションにはそれぞれのカラーがある。公立病院が在宅医療や訪問看護を実施する場合、小児への対応など民間では難しい分野に対応してもらえるとありがたい。
奥越地域 (3月18日)	<ul style="list-style-type: none"> 奥越医療圏では今後、地域医療構想における必要病床数を下回る可能性があるため、病床や介護施設の回転率を向上させるなど患者がスムーズに入院・転院できるよう対策を検討する必要がある。 高齢化の進展を踏まえると、奥越地域では独居の高齢者が増えることも考えられるため、高度・専門的な医療が必要な場合は福井・坂井地域の医療機関と連携しつつ、一般的な入院治療はできるだけ奥越地域内で対応できる体制を構築しておくことが必要 病床数減少の原因は看護師が確保できないことが大きいいため、奥越地域においても医療人材の確保に力を入れて欲しい。 県看護協会としても看護師の不足感があると考えているので、県外への人材流出の防止やU Iターンによる県内就業を促進していく。
丹南地域 (3月15日)	<ul style="list-style-type: none"> 丹南医療圏では今後、地域医療構想における必要病床数を下回る可能性があるため、病床や介護施設の回転率を向上させるなど患者がスムーズに入院・転院できるよう対策を検討する必要がある。 令和6年度の診療報酬改定で新設された「地域包括医療病棟入院料」は、高齢者の救急患者等を受け入れる体制を整え、リハビリテーション、栄養管理、入退院支援、在宅復帰等の機能を包括的に担う病棟を評価するものであり、求められる看護師配置は10対1である。 急性期一般病棟入院料に求められる看護師配置は7対1であることを考えると、人員配置の面では負担が少ないと思われるので、診療報酬改定の内容も踏まえ、医療機関の役割分担・連携を進めることも重要
二州地域 (3月13日)	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度の診療報酬改定で新設された「地域包括医療病棟入院料」について、当該病棟を急性期に分類するか回復期として扱うかは厚生労働省の動向も踏まえ整理が必要 同じく、「救急患者連携搬送料」について、救急患者を第三次救急医療機関等から他の医療機関に転院搬送する場合、どこまでの下り搬送が対象になるか整理が必要。場合によっては、消防との協議も必要になると思われる。 今後は人口減少に伴い、患者や働き手も減っていく。そのため、限られた地域で最大限働き手を確保することが重要となってくる。病床数の議論や機能の転換も大事だと思うが、働き手の確保という面でも役割分担を進めていただきたい。
若狭地域 (3月14日)	<ul style="list-style-type: none"> 若狭地域では、公立小浜病院が高度急性期医療から在宅医療まで様々な役割を担っている。救急搬送の適正化等を図る#7119の導入は、公立小浜病院の負担軽減につながることを期待したい。